

事業団新卒訪問看護職員育成事業

～ 育成研修スケジュール～

	H28 4	H28 5	H28 6	H28 7	H28 8	H28 9	H28 10	H28 11	H28 12	H29 1	H29 2	H29 3	H29.4~H30.3
到達水準 (研修プログラムより一部抜粋)	<ul style="list-style-type: none"> ・社会に求められる訪問看護サービスについて知る ・訪問看護の対象（利用者・家族・地域）を知る（看護計画の立案、フィジカルアセスメント） ・看護サービス提供者として基礎的な技術が習得できる 						<ul style="list-style-type: none"> ・指導者のもと、訪問看護を実施できる（看護計画の立案、フィジカルアセスメント） ・訪問看護の業務内容や役割を説明できる ・利用者や家族とのコミュニケーションづくりができる 						<ul style="list-style-type: none"> ・終末期の訪問 ・状態不安定、難病等の訪問 ・日中の臨時訪問、 ・緊急対応
講義演習研修【必須】	<ul style="list-style-type: none"> ・新入職者研修 ・マナー研修 ・コミュニケーション 		<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護課研修会（毎月第3水） ・事例検討会（毎月第2水） ・技術研修（看護師、PT、業者） ・制度について、連携、リスク、高齢者や障害者の社会資源について、がん非がんの終末期 						<ul style="list-style-type: none"> ・訪問看護の運営と管理 ・難病、認知症、脳血管障害 				
eラーニング等【必須】	看護知識等の習得（ナーシングスキル、今日の臨床サポート）												eラーニング
病院研修【任意】	看護師向け病院研修の活用（県立西宮病院）						<ul style="list-style-type: none"> ・県立西宮病院病院実習（地域連携室、がん化学療法室等） ・すこやかケア、デイ実習（排泄、入浴、食事介助） ・かかりつけ医同伴実習 						
他施設研修【必須】	職員交流勉強会（地域包括・福祉用具・デイ）												
OJTカンファレンス	同行訪問 (6月から他ステーション同行訪問も)			単独訪問+同行訪問 (担当利用者1~2名)			単独訪問+同行訪問 (担当利用者3~5名)			単独訪問+同行訪問 (担当利用者6~8名)			単独訪問 (担当利用者10名)
	・毎日振り返り ・三者面談（1回/月）		6月末 評価シート更新	9月末 評価シート更新		三者面談（1回/月）			3月末 評価シート更新		所内（1回/月）		

「新卒訪問看護職員」とは、訪問看護ステーションの業務に従事し、その期間が概ね1年以内の、訪問看護ステーションに勤務する保健師、助産師、看護師及び准看護師と定義する。

要件	<ol style="list-style-type: none"> 訪問看護新卒職員を支える体制として、職場スタッフの理解へのサポートや新卒職員のメンタルサポート等の体制を整備すること 研修における組織の体制として、教育担当者の役割（主と副：各ステーション）を担う者を明確にすること 訪問看護新卒職員研修プログラムに示された項目に沿って研修目標を設定するとともに、その評価を行うこと 研修評価については、所定の訪問看護OJTマニュアル評価シートを使用すること 次の研修を1~2年目までに受講していること <ol style="list-style-type: none"> ナーシングスキル、今日の臨床サポート 訪問看護 eラーニング研修の全教科 病院施設研修（県立西宮病院） 地域研修（診療所、居宅介護、地域包括支援センター、病院外来・退院支援部門、老人保健施設等の研修を受講） 技術研修（訪問看護師に必要な技術トレーニングは、自施設だけでなく、他の事業者団体等が実施する訪問看護師向け研修を受講）
----	---